

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 はるす	代表者	河合広美	法人・事業所の特徴	事業所の理念である、「一人一人が 自分らしく 心地よく 思いのままに」を常に考え、利用者様の思いに寄り添い、理解し、住み慣れた場所で心地よく暮らして頂ける様に、チームで考え、心地よい場所と色々な人との出会いやふれあいを大切にしています。
事業所名	小規模多機能ホーム はるすの湯	管理者	宮本典子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	0人	2人	2人	0人	人	0人	3人	人	9人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は、早めに取り組むべきだと思った。</li> <li>・初回時、早期に利用を希望されることが多く、段階を踏んで書類を準備することが出来ていない。出来るだけ余裕を持ち、他職員に詳細が伝わるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の反省を踏まえ、早めに取り組み始めることが出来た。</li> <li>・やはり、早期に利用を希望される方が多く、段階を踏んでの書類の準備は難しい。分かっていることから少しづつ、他職員へ情報を伝えていくことになってしまった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様をお願いしなければならない書類は、なるべく早くとお伝えするしかないが、事業所側でそろえる書類に関しては“いつまで”という目標をたてることで準備の工夫が出来るのでは？（事業所側の工夫が足りないと思う）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域関わりシートを、お願いするにあたり、前回の改善計画欄に予め印字する</li> <li>・新規利用者様を受けるにあたり、職員全員に詳細な情報が伝わるよう工夫する（急遽、利用開始の際）</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関付近に花や野菜を植え、施設になじみやすく、入りやすい雰囲気継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマス前には、利用者様が作成した貼り絵を玄関に飾ったり、花を植えたりして、なじみやすく、入りやすい雰囲気を継続出来たと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の区画整理が出来ていれば良いと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで同様に、花を植えたり貼り絵など作品を飾ったりし、入りやすい雰囲気を継続する。</li> <li>・駐車場は、施設の土地ではないなど問題はありますが、検討してみる。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の環境から見えてくる内容を把握し、支援マップを作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が分担し、支援マップの作成を行った。これから活用していきたいと考えている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はるすの夏祭りを毎年、楽しみにされている方が多くいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成した、支援マップを活用し、各利用者様への理解を深める。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受診送迎や買い物、地域行事等への参加にて、外に出る機会を作っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めて、西吉野中学校の文化祭を見学することが出来たり地域の交流が増えた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事が利用者様の楽しみとなっている。現在は、五新鉄道イベント等の屋台は職員がおこなっているが、お元気な利用者様に参加して頂くことも考えたらどうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事、季節毎のドライブなど、外出の機会を作っていく。</li> <li>・スタッフだけでなく、ご利用者様にも短時間でも参加頂けるように計画していく</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議に、家族様にも参加頂ける様に声かけを継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議に初めて参加して頂いた、利用者様、家族様が多かった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議にて、市町村職員、地域住民、利用者、利用者家族、いろいろな方のご意見を聞く事ができて、有難く思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでに参加されたことがない利用者様、家族様に、積極的に声かけをしていく。</li> </ul>



<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、総合消防訓練を継続していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合消防訓練を行うことができた。</li> <li>・ご利用者様にご協力して頂き、防災頭巾を作成中。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事業所の防災計画を知らない。 ⇒皆様に知って頂ける様、消防計画を配布する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練には、もっと、地域の方々にも参加して頂けるようにする。 又、地域における防災訓練などあれば参加したい。</li> </ul>
----------------------------	---	---	---	--